

# 1. 大学生の特性を活かすヒント - 地域も活性化することができる

特定非営利活動法人「人間の安全保障」フォーラム

## 支援アクターの多様化 大学生の特性を活し、地域も活性化することができる

弊法人は、大学関係者が創設したNPOとして学生というアクターに注目してきた。特に、学生が持つその柔軟性や積極性を高く評価している。しかし学生はやはりまだ「半人前」であり、組織的なバックアップが必要である。しかしこの「未熟さ」が支援地域内のコミュニケーションを産む。例えば、「活動に行きたいが車がない」「集会場の使い方が間違ってる」「作った書類が間違いだらけ」など不完全さは否めない。ただ、地域や仮設住宅の大人達が彼ら学生の未熟さを叱りながら手助けすることで、地域全体で子育てをしている様な感覚である。これが仮設住宅と受け入れ地域間のコミュニケーションを産む。その結果、両者の間に信頼関係等がうまれる(いわゆるソーシャルキャピタルの醸成)。

